

たばこは
市内で
買いましょう

1箱(150円のもの)
につき24円25銭が
市の収入になります。

大 報 おおだて

7月臨時号

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 42-1212
発行年月日 — 昭和33年7月15日
発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布
しています。届かなかったり、配布が遅いと
きは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)

さわやかな汗をどうぞ!

～市民の森に野外運動施設が完成～

市民の森に野外運動施設が完成し、訪
れる子供たちをはじめ、大人の方々にも
大変喜ばれています。

これは、昨年12月に青年会議所が創
立20周年事業の一環として50万円の寄
付をしたのがキッカで、市では12月
議会で予算化、総工費297万円でこの
春から工事が行われ、先ほど完成したも
のです。

同運動施設は、フィールドアスレチック
やグリーントリムなどと呼ばれている
もので、丸太やロープそれにネットなど
を組合わせた施設で、森の中の林間研修
所を出発点に、果樹園やススキが原を通
って、森の広場までの3・2kmのコース
に、筋力、持久力、瞬発力、平衡感覚、
柔軟性などが要求される18施設、21
ポイントの器具が設置されており、大人
から子供まで誰でも簡単に楽しみながら
体をきたえることができます。

家族そろって出かけ、自然の緑の中、
青空をあおぎ清浄な空気を胸いっぱい吸
いこみ、全身を思う存分躍動させ、さわ
やかな汗を流してみたいいかがですか。

市民の森管理事務所に、使用上の説明
書を備えていますのでご利用ください。



行政報告

6月定例会議会
が招集された6月
19日、議案説明
に先立ち石川市長
から、3月定例会
以後の主な事項に
ついての行政報告
がありました。そ
の内容について市
民の皆さんにお伝
えます。



市長 石川 芳 男

＜水田利用再編成対策事業について＞

農政の重点課題であります水田利用再編成対策事業は
昭和53年度から向う10カ年となっておりますが、本
年度の目標面積283ヘクタールについては、生産者の
理解ある協力によりまして、達成される見通しでありま
す。

＜衆議院商工委員会のエネルギー・鉱物資源問題小委員一行の現地視察について＞

衆議院商工委員会は、去る5月24日、山崎拓議員を

団長とする非鉄金属鉱山視察団を大館鹿角地区へ派遣し
ました。

一行は、山崎団長ら9名に地元選出の代議士4名を加
えた13名と、委員会調査室、通産省、鉱業協会、それ
に鉱山労使の代表などが同行しました。

大館では最初に釈迦内鉱山へ向い、同鉱山武田社長、
畠中同労組委員長から現況について説明したあと、私か
ら「鉱山不況の地域社会に与える影響」について詳しく
説明したあと、坑内作業を視察、つづいて秋田県パイプ
流送鉱業公社を訪れ鉱山流送パイプ施設を見学し、さら
に、小坂、尾去沢鉱山を視察した後、帰京したわけで
ありますが、不況にあえぐ鉱山の実情を十分理解してい
ただいたものと考えております。

なお、同一行が帰京後5月26日には、衆議院商工委
員会のエネルギー・鉱物資源問題小委員会及び同商工委
員会において「金属鉱業安定緊急対策に関する決議」が
採択され、また、通産省においても特別緊急融資制度の
創設を図り100億円以上の資金枠を確保する意向だと
いわれております。

＜公共事業の工事進捗状況について＞

長びく不況に対処するため、国が景気浮揚策として
打出した、公共事業早期発注方針に呼応して当市でも国、
県の指導のもとに、「公共事業促進対策協議会」を発足
させ、公共工事の早期発注に努めておりますが、6月17

日現在の発注率は、65.44%となっております。

なお、今後とも引き続き早期発注に努めてまいりたい
と所存であります。

＜大館市立病院100年記念式典挙行について＞

大館市立総合病院は、明治12年5月に川瀬玄探ほか
7氏の主唱により私立大館病院として創立されて以来、
今年で100年を迎えたわけですが、去る5月26
日市民体育館におきまして、約700名の来賓及び関係
者が列席のもとに盛大に記念式典を挙げてきたことは誠
に御同慶のいたりであります。

今後とも地域医療機関としての使命を果たすため、な
お一層の努力を傾注してまいりたいと存じます。

＜花岡体育館について＞

花岡体育館は旧花矢町の合併10周年を記念し計画し
たもので、この建設予算は本年3月議会においてご承認
を頂いておりますが、体育館建設に関連し、いわゆる花
岡事件の史跡として共栄館の保存を望む声が起き、又一
方、地元からは地域振興のためにも早く建設してもらい
たいという要望があるのはご承知のとおりであります。
この件については、共栄館の所有者である同和鉱業の
最終結論が近く出る見込みで、その結論を待って予算執
行に入りたいと考えます。